

待します！

新町発足にあたり、新町に期待すること、希望、思い、感じていることなどを寄せていただいていますのでご紹介します。



広見地区 小松 岡本 知幸さん

我が町には、広見川流域の豊かな自然環境と地域ごとに特色ある文化が生まれているが、住民どうし古里の心を残しながら共に生きようという一体感を早く高め、小さくても個性いきいき輝く町にしたい。

この町に住む人たちが地域特有の良さを改めて見直し、住民のやる気と工夫を引き出し、住民参加の観光による町づくりで「鬼北町」をアピールし、訪れる人々に心と「こころ」の通い合う魅力ある町を期待したい。



広見地区 吉波 毛利 知子さん

新しい年を迎え、私たちの町「鬼北町」が誕生しました。新町建設計画により、合併は小規模ながら実に行き届いた「まちづくり」が計画されていて期待をしています。

特に、少子高齢化が心配されている昨今、まず、若者が定住できる環境や子育て支援、高齢者福祉の充実などに力をいれていただきたいと思えます。豊かな自然に恵まれた二つの村と町が融合し、地方ならではの特色ある住み良い町になって欲しいと願っています。



広見地区 永野市 尾上 裕一さん

歴史的瞬間ともいえる町村合併に立ち会え、とても嬉しく感じています。

町内には、コンビニが建ったり、スーパーが建ち並んだり、町自体が進化しているように感じています。しかし、その裏では、若者たちが都会に出て行き、町そのものにもあまり活気がないように思うのは僕だけではないはず。発展途上中のこの町を、町民みんなが育て、はぐくんできくことがこれからの町づくりではないでしょうか？産声をあげたばかりの「鬼北町」。期待と希望を胸に、共に成長していきたいと思っています。



広見地区 近永 赤松 修二さん

子供たちが川で泳ぎ、河原の竹やぶでチャンバラごっこ、かくれんぼ、日の暮れるまで遊べる里。昭和の穏やかな山村風景を残す里。

「山村留学するなら、空海お墨付き、四国の田舎のこの町で！」

「都会暮らしにお疲れの皆さま、この町で暮らしてみれば？ お隣に頼めば家に鍵をかけなくても留守にできるよ。」

この町は、今後一切自然に手をつけません。破壊行為は許しません。

「この町」のようなカッコイイ！鬼北町を創ろうぜ！